令和4年7月15日発行　2022年7月号　小淀ホーム広報誌　通巻91号

寿楽 小淀ホーム

KOYODO HOME

JYURAKU Since 1996

令和4年7月号

4月より『小淀農園』と名前を付けて、小淀ホームの庭の一画を使用してご利用者と職員で野菜や花を育てています。ご利用者同士、職員との交流で笑顔や会話が増え皆様のいろいろな表情がみられる事を願っています。
また、野菜や花の成長過程を楽しんだり収穫の喜びを感じていただくこと、土作りや水やりを行い運動の機会も作っています。

植えている苗は職員と買い物に行き、ご利用者に選んでいただきました！「この葉っぱが元気だから、こっちにしよう」や「あの苗も育ててみますか？」等、楽しい買い物となりました。買ってきた苗は早速植えました。

毎週、畑の様子や皆様の写真を撮り「小淀農園日記」としてフロアに掲載しています。

収穫も楽しいですね！
立派な野菜が採れています。

スマイルcafｅの実施について

毎週火曜日の10時～12時、小淀ホームで開催していた「スマイルcafｅ(認知症オレンジカフェ)」ですが、新型コロナ感染が出始めた令和2年2月から止む無く中止していました。
近所の方からも再開を望む声が上がる中、ホームとしても開催方法を模索し、この5月からようやく再開することができました。

これまでと違い、第2・第4火曜日と隔週開催で完全予約制、時間も11時～12時と時間を短縮、参加人数も密を避け最大で10名以内、飲み物提供なしで各自持参、アクリル板越しでの会話となりましたが、以前から参加していただいていた方を中心に毎回8～10名の方がいらっしゃっています。

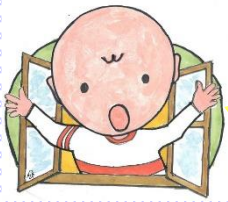
参加者の声をご紹介します♪

お話しができれば、コーヒーやお菓子がなくても良い。また楽しめる時が来るでしょう。

また皆さんと小さな声で大合唱したい。

ここに来ることで少しでも歩く機会ができるのも嬉しい。

家にこもっている時間が長かったので、再開はうれしいです。皆さんの顔を拝見できて有難い。



情報交換ができるのがとても良いですね。

☕今後のスマイルcafｅの開催について☕

7月8日現在の新型コロナウイルス感染者数の大幅な増加を受け、7月より再び休止することといたしました。
関係者の皆様にはご迷惑をおかけしますがご了承願います。
再開する際はまたお知らせいたします。

スマイルcafｅの参加者よりいただいた「コエビソウ（小海老草）」です。
名前の由来は、朱色の苞が小海老の尻尾に似ていることから、とされています。
花言葉は「思いがけない出会い」
スマイルcafｅにピッタリですね♪

スマイルcafｅに関するお問合せ先

電話番号：03-3366-6511
小淀ホーム　担当：前島・矢田

おやつ作り　～特養～

6月14日(火)に『どら焼き』作りを行いました。
小淀ホームのどら焼きは直径13㎝程ある特大どら焼きです♪ホットケーキミックスを使用して作るどら焼きは簡単で、生地もほんのり甘くこし餡との相性もバッチリ！
出来上がったどら焼きをぺろりと召し上がり「美味しかった」「ほっぺが落ちそう」等、感想をいただきました。

おやつ作り　～デイ～

6月9日(火)に『梅シロップ』作りを行いました。
「いつごろ飲めるのかしら？」「昔は梅酒を作ったりしたけど、最近は作らなくなったから懐かしいわぁ」等、周りの方とお話されながら青梅に竹串で穴を沢山あけてくださいました。
びんの中に梅を入れる際は「美味しくなーれ！」と言いながら入れてくださいました。
出来上がりが楽しみですね♪

職員紹介

小淀ホームで働くネパール出身の職員2名に、
介護の仕事についてインタビューを行いました。

ルナ ケアワーカー

質問①：何故、介護の仕事に就こうと思ったのですか？
→母国に住んでいた高校2年生の時に、祖父が転んで大きな怪我をしてしまいました。同時期に祖母も病気となり、学校を休んでケアを行っていました。その時に何か力になれれば、と思い介護の仕事を目指しました。
ネパールにも介護の仕事はありますが、日本ほど発展はしていないので、日本で介護の仕事に就こうと思いました。

質問②：今後、どのような職員になりたいですか？
→利用者様、職員、みんなに平等に接することができる、素敵な介護福祉士になりたいです。

最後に…介護の仕事は好きですか？
→（笑顔で）はい。好きです。

質問①：何故、介護の仕事に就こうと思ったのですか？
→昔から医療・介護等、人の役に立つ仕事をしたいと思っていて、介護の仕事を選びました。

質問②：今後、どのような職員になりたいですか？
→最初になりたいと思った気持ちや、基本を忘れずにやっていきたいです。

最後に…介護の仕事は好きですか？
→（笑顔で）はい。好きです。

ナウサ ケアワーカー

認知症サポーター養成講座を開催します

小淀ホームで『認知症サポーター養成講座』を開催します！

認知症を正しく理解し認知症の方や家族をそっと見守り、ちょっとした手助けや優しい対応ができる家族や地域の応援者になりませんか。
「認知症ってなに？」「こんな時にどうすればいいんだろう」この講座でヒントを得て、地域を支える認知症サポーターの輪を広げませんか。
就労している方、学生の方も参加しやすいように祝日に設定しました。

日程：令和4年9月23日(金)、11月3日(木)、令和5年1月9日(月)、3月21日(月)　※全て祝日
時間：13時30分～15時
場所：小淀ホーム　会議室
定員：8名
参加費：無料　※ご希望の方には100円で「オレンジリング」をお渡しします

お申込み・お問合せ先：03-5348-8739　　小淀介護保険センター　池成・前島

認知症supporter caravan